

平成27年6月30日

第24期（平成26年4月1日から平成27年3月31日まで）

貸借対照表及び個別注記表

貸借対照表

(平成27年3月31日現在)

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)	10,548,363	(負債の部)	3,673,837
流動資産	2,825,975	流動負債	1,217,516
現金及び預金	123,441	買掛金	16,350
売掛金	23,434	未払金	113,329
商品	8,852	未払費用	141,544
貯蔵品	353	未払消費税等	35,824
前払費用	116,046	未払法人税等	44,219
繰延税金資産	13,202	前受金	8,240
短期貸付金	2,265,336	預り金	834,565
未収入金	277,380	賞与引当金	23,441
その他流動資産	508		
貸倒引当金	△ 2,579		
固定資産	7,722,387	固定負債	2,456,320
有形固定資産	3,304,111	預り保証金	2,456,320
建物	1,446,211		
建物附属設備	605,540		
構築物	14,197		
機械及び装置	27,194	(純資産の部)	6,874,526
器具及び備品	44,967	株主資本	6,874,526
土地	1,166,000	資本金	50,000
		資本剰余金	588,386
		その他資本剰余金	588,386
無形固定資産	63,329	利益剰余金	6,236,139
ソフトウェア	25,116	利益準備金	12,500
施設利用権	38,212	その他利益剰余金	6,223,639
		繰越利益剰余金	6,223,639
投資その他の資産	4,354,947		
投資有価証券	30,000		
関係会社出資金	1,500,000		
差入保証金	2,813,150		
繰延税金資産	11,796		
合 計	10,548,363	合 計	10,548,363

個別注記表

重要な会計方針に係る事項に関する注記

1. 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

2. 資産の評価基準及び評価方法

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

関係会社出資金 移動平均法による原価法

その他有価証券

時価のあるもの 決算期末日の市場価格等に基づく時価法（評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は、移動平均法により算定）

時価のないもの 移動平均法による原価法

(2) たな卸資産の評価基準及び評価方法

通常の販売目的で保有するたな卸資産
評価基準は原価法（収益性の低下による簿価切下げの方法）によっております。

商 品 売価還元法による原価法

貯 蔵 品 最終仕入原価法

3. 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産 主として定率法。なお、平成10年4月1日以降に取得した建物（建物附属設備を除く）については定額法を採用しております。

無形固定資産 定額法

4. 引当金の計上基準

貸倒引当金 売上債権等の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権につきましては、貸倒実績率を使用し、貸倒懸念債権等特定の債権につきましては、個別に回収可能性を検討し、回収不能見込み額を計上しております。

賞与引当金 従業員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額に基づき計上しております。

5. その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

消費税等の会計処理 消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜き方式によっております。ただし、控除対象外消費税等は、発生事業年度の費用として処理しております。

当期純損益金額

当期純利益 178,639千円